



# 金山康喜のパリ

## 1950年代の日本人画家たち

### 記念講演会「1950年代、巴里の日本人画家達」

のみやまぎょうじ  
講師：野見山 暁治氏（画家）

本展出品作家のおひとりで、金山康喜がパリで出会ったかけがえのない友人の野見山暁治氏に、当時のパリに渡った画家たちの様子などをお話いただきます。



講師略歴：1920年福岡県生まれ。43年東京美術学校油画科を卒業。応召。45年終戦。52年フランス政府私費留学生として渡仏し、64年に帰国。

58年安井賞受賞。72～81年東京藝術大学教授。78年『四百字のデッサン』で日本エッセイスト・クラブ賞受賞。86年東京藝術大学名誉教授。2000年文化功労者顕彰。14年文化勲章受章。

○日時：5月16日（土）14時～（約90分） ○場所：1階ホール、定員80名、無料

当日11時より先着順にて入場整理券を配布します。満員の場合、講演の様子は会場外のモニターでご覧ください。（展示室に入室する場合は観覧券が必要。当日の観覧券での講演会前後の展示室への再入場は可能。）

#### 1950年代に関する映画上映会 小津安二郎監督「東京物語」（1953年）

老夫婦の姿を通して戦後の日本における家族の崩壊を描いた小津安二郎の代表作のひとつ。何気ない日常の風景や人々の言葉使いなど、1950年代の日本の様子を知ることができます。（尾道の周吉・とみ夫婦の隣の細君を演じる女優・高橋とよ（豊子）は、1951年に金山や関口俊吾らと地中海地方を旅した人物です。）

○日時：5月31日（日）、6月13日（土）  
両日とも13時30分～（136分）

○場所：1階ホール／定員約60名、無料  
＊会場での飲食はできません。

#### アーティスト・トーク「技法について」 講師：安達博文氏（画家）

油絵の技法や材料、下塗りの効果などについて、画材の資料写真や展示室で金山康喜らの作品を実際にみながら、お話いただきます。

講師略歴：1952年富山県生まれ。77年東京藝術大学卒業、79年同大学修士課程修了。テンペラや油彩などの巧みなテクニックに裏打ちされた明快な色調で人物などを描く。富山大学芸術文化学部教授。

○日時：5月30日（土）  
14時～（約90分）

○場所：1階ホール・企画展示室  
（企画展観覧券が必要です）

#### ギャラリー・トーク

○日時：5月24日（日）、6月6日（土）、7月4日（土）各回14時～（約60分）  
○場所：企画展示室（企画展観覧券が必要です）

各イベントは都合により内容等が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。